

【編集後記】「自治体消防制度70周年」

昭和23年3月7日に消防組織法が施行され、今日の自治体消防制度がスタートし、今年は70年の節目の年である。この70年の間に社会やその取り巻く環境は大きく様変わりし、それに伴い消防の態様も変化し、業務も警防、予防、危険物規制、救急、救助、防災、国民保護と大きく広がってきた。

火災の件数そのものは減少してきたが、一方で災害は複雑多様化し、テロへの対応も求められ、また救急の需要も右肩あがりである。そうした中で、これからの消防にとって「連携」がより重要になると思う。常備消防や消防団の横の連携はもとより、自治会や自主防災組織、女性防火クラブ、社会福祉協議会、学校や医療機関など様々な団体や機関との連携を深めることにより、地域全体として防火防災の総合力を高めていくことが求められる。国民の安心・安全の確保は、これまでも、そしてこれからも我が国経済社会の基盤であり、消防の更なる発展を期待する。

地域防災に関する総合情報誌 **地域防災** 2018年2月号（通巻18号）

■発行日 平成30年2月15日

■発行所 一般財団法人日本防火・防災協会

■編集発行人 西藤 公司

〒105-0001 東京都港区虎ノ門2-9-16（日本消防会館内）

TEL 03 (3591) 7123 FAX 03 (3591) 7130

URL <http://www.n-bouka.or.jp>

■編集協力 近代消防社